

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【公開番号】特開2018-117773(P2018-117773A)

【公開日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2018-029

【出願番号】特願2017-10352(P2017-10352)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月15日(2020.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記の課題を解決するために、本発明は、特定状態を含む複数種類の演出状態に互いに異なる識別値がそれぞれ対応付けられた遊技機であって、所定条件の成立に基づいて前記特定状態への移行を決定する決定手段と、前記特定状態への移行の決定により前記識別値を特定識別値に更新する更新手段と、前記特定状態への移行の決定により前記演出状態を前記特定状態に移行させる移行手段と、を備え、前記特定状態は複数種類設けられており、前記複数種類の特定状態のうち第1特定状態と第2特定状態とに対して同一の前記識別値が対応付けられており、前記移行手段は、前記特定状態への移行が決定されたことに基づいて前記識別値が前記特定識別値に更新された場合に、予め定められた前記第1特定状態または前記第2特定状態に移行させることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特定状態を含む複数種類の演出状態に互いに異なる識別値がそれぞれ対応付けられた遊技機であって、

所定条件の成立に基づいて前記特定状態への移行を決定する決定手段と、前記特定状態への移行の決定により前記識別値を特定識別値に更新する更新手段と、前記特定状態への移行の決定により前記演出状態を前記特定状態に移行させる移行手段と、を備え、

前記特定状態は複数種類設けられており、

前記複数種類の特定状態のうち第1特定状態と第2特定状態とに対して同一の前記識別値が対応付けられており、

前記移行手段は、前記特定状態への移行が決定されたことに基づいて前記識別値が前記特定識別値に更新された場合に、予め定められた前記第1特定状態または前記第2特定状態に移行させることを特徴とする遊技機。